

東葛地区少年サッカー大会（8人制）実施要項

趣 旨	将来をになう少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全心身の育成・発展を図ることを目的とし、東葛地区少年サッカー連盟・加盟チームの全てが参加できる大会として本大会を開催する。この大会は、少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして想像力豊かな人間の育成を目指すものである。
参加資格	東葛地区少年サッカー連盟に加盟登録した団体（チーム）で、所定の用紙にて本大会参加申込み手続きを終えたチームであること。上記団体（チーム）に所属する選手である事。参加は1クラブ複数チームでも可とするが、当該学年未満のみで構成されたチームの参加は認めない。エントリー終了後の選手の入れ替えは認めない。
期日及び会場	事業計画を参照
チームの構成と条件	<p>チームの構成は引率指導者3名以内、選手16名以内である事。（予選は除く）</p> <p>A) 引率者は当該チームを掌握指導し、責任ある指導者である事。</p> <p>B) 選手は健康であり、かつ保護者の同意のあるものに限る。</p> <p>C) 参加チームはスポーツ傷害保険に必ず加入している事。</p> <p>D) 参加チームは、審判員2名を帯同している事。</p>
競技規則	<p>① 8人制サッカーとする。試合時間は3年生は30分間（前・後半各15分間、ハーフタイムは5分）、4年生・5年生は40分間（前・後半各20分間、ハーフタイムは5分）とする。いずれかのチームが6人未満の場合、試合は開始も続行もされない。</p> <p>② 予選リーグ勝点方式（勝：3点・引き分け：1点・負：0点）勝点が同じ場合は、得失点差、総得点、直接対決成績、さらに決しない場合は3人によるPK方式で決める。</p> <p>③ 決勝トーナメント戦の引き分けはPK戦方式で決定する。但し、決勝戦は10分（5分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合は3人によるPK方式とする。</p> <p>④ 参加クラブは年度始めに大会参加申込書（所定用紙）を必ず提出の事。</p> <p>⑤ 複数エントリーチームは、抽選日以前の定められた期日までに事務局へメンバー表を提出し、試合毎に「事務局へ提出したメンバー表」と同じものを主管チームまたは主管地域へ提出し、メンバー確認を行う。</p> <p>複数エントリーチームの新規追加選手については、会場責任者に「エントリー選手追加願い」を提出し、承認を得る。控えは毎試合持参する。（予選リーグのみ適用）</p> <p>⑥ 選手はいかなる理由であっても、チームをダブって出場する事は出来ない。</p> <p>⑦ 選手の交代は、予選リーグ戦は選手全員がベンチ入りでき、自由な交代を適用する。 (一度退いた競技者も再び出場でき、何回も交代可能とする)</p> <p>決勝トーナメント戦でのベンチ入りできる選手は16名と指導者3名とする。</p> <p>ピッチでの練習も同様とする。</p> <p>交代の方法は、交代して退く選手は交代ゾーンからフィールドの外に出る。交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。</p> <p>交代は、インプレー中・アウトプレー中に関わらず行う事が出来る。</p> <p>但し、ゴールキーパーは、試合の停止中に主審に通知した上で交代が出来る。</p> <p>⑧ 予選リーグ1位、2位のチームにて決勝トーナメント戦を実施する。</p> <p>⑨ その他のルールは、<u>最新の（公財）日本サッカー協会競技規則に準ずる</u>。</p> <p>但し、以下の項目については、特に本大会規則として定める。</p>

- ⑩ A)ピッチサイズ：長さ 5 5～6 8 m 幅 4 0～5 0 m
 但し、試合会場の大きさにより変更は可能とする。
- B)ペナルティーエリア：1 2 m
- C)ペナルティーマーク：8 m・ペナルティーアークの半径：7 m
- D)ゴール：内のり縦 2. 1 5 m、横 5 m
- E)ゴールエリア：縦 4 m・センターサークル：半径 7 m
- F)交代ゾーン：ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに 6 m の交代ゾーンを設ける
 ハーフウェーラインを挟んで 3 m づつ
 (B～F・やむなく使用会場のサイズを適用する事もある)
- G)ボール：4 号縫いボール
- H)スパイクは使用可(ただし固定式)、すね当てを着用する。
- ⑪ 決勝トーナメント進出チームは自チーム最初の試合時までにエントリー表(最大 25 名)、メンバー表(3 部)を提出し、メンバー表は試合毎に提出する事。
- 試合の運営方法**
- ① 予選リーグの審判は試合を行っていないチームが行う。
 - ② 決勝トーナメント戦の第 1 試合目は第 3 試合目の両チームが責任をもって審判する事。
 以降は試合が終了した両チームが責任をもって審判する事。但し、決勝戦は 3 位チームで行う。
 - ③ 審判は試合前の打ち合わせを、該当する試合前の 30 分前から始める事。
 又、試合後は報告を主管チーム責任者に報告し、主管クラブは予選リーグ終了後速やかに、東葛連盟・事務局に文書で報告(メール可)の事。
 - ④ 予選リーグ戦の選手のベンチ入りは自由とするが、決勝トーナメント戦はエントリー表に記載された選手 16 名以内、指導者 3 名以内とする。
 - ⑤ 決勝トーナメント戦ピッチの試合前の練習はエントリーされた 16 名と指導者 3 名までとする。(決勝トーナメントより、試合毎にメンバー表を 3 部提出する事)
 - ⑥ 累積警告 2 回は、次の試合は出場停止とする。退場の場合は、次の 1 試合を出場停止とする。
 - ⑦ 怒鳴ることがないようにしましょう(保護者や応援の人は指示をしない)。
 - ⑧ ケガについて応急処置は行うが、その後は各チームの責任において行う事。
 - ⑨ 参加チームはユニホーム正副 2 着を用意する事(GK・ストッキング含む)。
 - ⑩ 会場内は全て禁煙とする。喫煙所が指定されている場合はそれに従う事。
 - ⑪ 会場へは公共交通機関を利用して下さい。やむを得ず車利用の場合は、1 チーム 5 台以内とし、車のフロントにチーム名を必ず記載する事(厳守)。
- 表彰**
- 1 位から 3 位まで表彰する。
- 1 位：優勝カップ、優勝旗、盾、メダル(16 個)
- 2 位：盾、メダル(16 個)
- 3 位：盾、メダル(16 個) 2 チーム

*大会事務局(窓口)

- ・福田 篤士 携帯：080-1458-9079 メール：gezondheid322@gmail.com
- ・猪口 英幸 携帯：090-7235-4054 メール：hide46496256@gmail.com

*結果掲載先：http://www.reysol-noda.jp 柏レイソルA.A.野田HP内「東葛地区少年サッカー大会」